



# 2019

## impact report



238/3 WUALAI ROAD  
T. HAIYA, A. MUANG  
CHIANG MAI 50100  
THAILAND

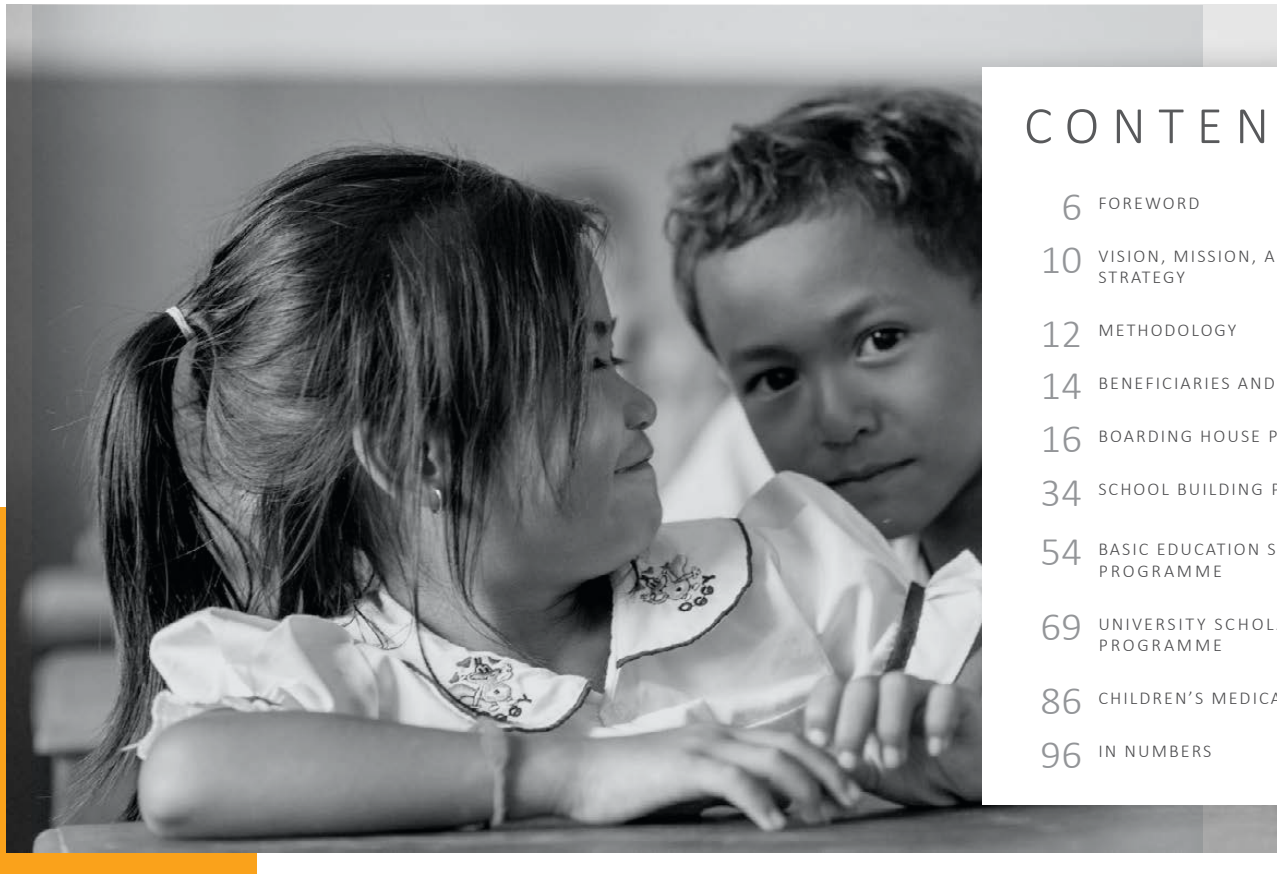
CHILD'S DREAM IMPACT REPORT 2019

# 2019

impact report







## CONTENTS

6	FOREWORD
10	VISION, MISSION, AND STRATEGY
12	METHODOLOGY
14	BENEFICIARIES AND PROJECTS
16	BOARDING HOUSE PROGRAMME
34	SCHOOL BUILDING PROGRAMME
54	BASIC EDUCATION SCHOLARSHIP PROGRAMME
69	UNIVERSITY SCHOLARSHIP PROGRAMME
86	CHILDREN'S MEDICAL FUND
96	IN NUMBERS



慈善活動を行う理由について尋ねられた時  
私の答えはとてもシンプル  
「それが正しいと感じるからさ！」

## FOREWORD

ダニエル ジークフリード  
共同創設者 兼 プロジェクト総括責任者

チャイルドドリームのコアバリューには、透明性と説明責任があります。これらの価値観の重要な側面は、私たちの仕事は私たちの受益者にどのように影響するかを評価することです。過去18か月間、私たちはメインのプログラムに注力するだけでなく、必要となる追加リソースと付加価値の間で適切なバランスをとり、Child's Dreamの影響評価戦略を開発してまいりました。影響評価は、受益者のために活動内容を改善し支援者に当団体の成果を示すことを主な目的として行われることが重要だと感じています。私たちは常にプログラムを監視・評価（M&E）してきましたが、体系的かつ科学的な方法で取り組んだことはありませんでした。常に長期的な結果ではなくアウトプットの監視と評価に重点を置いてきたためです。

当団体の活動として建設した学校を評価し、管理が不十分な学校については介入できるようにしてまいりましたが、指標を基準値と比較することはありませんでした。同様に、大学の奨学金卒業生に対して卒業後に彼らが何をしていたかを調べましたが、こちらも基準値をはるかに超えることはありませんでした。

私たちのプログラムがうまく機能しているかについては常に良い予感があったとはいえ、私たちの直感がついに事実と研究によって裏付けられていることを知って非常に安心しています。

モニタリングおよび評価コーディネーターであるサハラは、学校および下宿の建設、高等専門学校の奨学金プログラム、児童医療基金、大学の奨学金プログラムといったメインプログラムのチームと協力してM&Eフレームを開発しました。これらのプログラムはすべて、年間の総プロジェクト費用の約60%を占めています。私たちは、このカバレッジを何年にもわたって徐々に増やすことを目指しています。

2019年、私たちのチームは新たなM&E活動から追加の作業を取り除く必要がありました。合わせて83校の学校評価、20件の寄宿舎評価を行い、420校の高等専門学校と156名の奨学金大学生と卒業生の調査結果を集約し、Children's Medical Fundのデータベース全体の精査を行い、1,890人の患者の記録が調整されました。

影響測定の結果は非常に励みになります。

ハイライトの一部は次の通りです。奨学金を利用した大学の卒業生の83%が雇用され、51%が非営利セクター、13%が政府セクターで働いています。78%が自分の研究分野に関連する仕事を見つけ、26%のミャンマーの卒業生は起業家として独自の組織を設立しています。

私たちの高等専門学校の奨学金プログラムの卒業率は85%で、全国平均をはるかに上回っており、卒業生の81%は勉強中または勤務しています。97%もの卒業生が私たちのサポートに満足しています。

2006年の開始以来、私たちの子供医療基金は1,719件の案件があり、これらの73.6%は正常に治療が終了し、5.4%は治療を必要としませんでした。治療に成功した1,264例のうち、1,022例が命に関わるものでした。

ラオスとミャンマーでは、教室の混雑を1教室あたり平均43人から、31人に減らしました。平均して評価を行った83校全てで校舎の安全性と教室での学習環境が劇的に改善されました。

一方でいくつかの課題もありました。

ラオスの奨学金卒業生は、限られた雇用市場の中で仕事を見つけることに非常に苦労しておりました。また、5年以上前から支援している学校のほとんどについては構造的には全く問題はなかったものの、水不足によりトイレの環境維持が困難なところもありました。

これらの重要な洞察は、今後私たちが将来のプロジェクトのために改善すべき点として非常に大切なポイントとなると考えております。

皆様にとって、本書が私たちの活動とその透明性が有意義なものになると願っております。製作にあたりご協力いただいたサハラと、献身的にサポートしてくださった当団体のスタッフに厚くお礼申し上げます。





## ビジョン

権限を与えられた人々が責任を持ってコミュニティを形成する

## ミッション

持続可能な開発のための健康と教育の改善

## 戦略

私たちは子供や若者たちへの介入をサポートするため、設計、実行、および提携を進めています。現状では主にミャンマー、ラオス、カンボジア、タイに向けて下記のような将来的ニーズに取り組んでいます。

- 基本的または本質的な健康
- 関連性のある質の高い教育
- 責任あるリーダーと資格を保有した専門家
- 平和と正義の価値
- 環境の持続可能性

私たちの戦略は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

### 直接的な目標



### 間接的な目標





## METHODOLOGY (方法論)

Sahara Singh (サハラ シン)  
コーディネーター・監査および評価

**監視と評価 (M&E) について言及するとき、人々はよく無限のエクセルシートと複雑な数字の羅列を思い浮かべることがありますが、私たちの考えは受益者へ直接つながっています。**

介入の目的は、受益者の生活に前向きで意味のある変化を促進することであり、M&Eの本質はその変化を追跡して理解することです。

介入のM&Eを計画するとき、私たちが最初に自問することは、「どのような変化を見たいか」、「コミュニティは子供たちに役立つ学習環境を必要としているか」、「学校の継続率を向上させるために高校の奨学金が必要か」などです。

これらのニーズや変化は、プログラムの目的と目標の軸となり、優れたM&Eシステムではそれらがどの程度達成されたかを測定することができます。

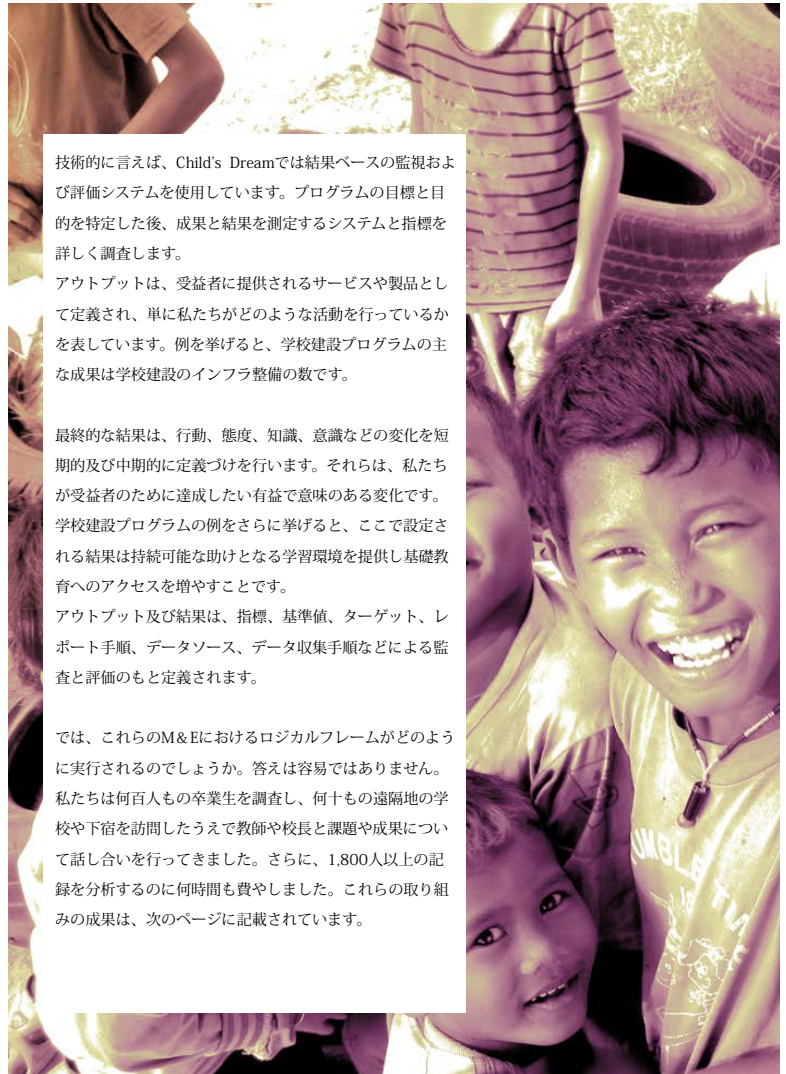
技術的に言えば、Child's Dreamでは結果ベースの監視および評価システムを使用しています。プログラムの目標と目的を特定した後、成果と結果を測定するシステムと指標を詳しく調査します。

アウトプットは、受益者に提供されるサービスや製品として定義され、単に私たちがどのような活動を行っているかを表しています。例を挙げると、学校建設プログラムの主な成果は学校建設のインフラ整備の数です。

最終的な結果は、行動、態度、知識、意識などの変化を短期的及び中期的に定義づけを行います。それらは、私たちが受益者のために達成したい有益で意味のある変化です。学校建設プログラムの例をさらに挙げると、ここで設定される結果は持続可能な助けとなる学習環境を提供し基礎教育へのアクセスを増やすことです。

アウトプット及び結果は、指標、基準値、ターゲット、レポート手順、データソース、データ収集手順などによる監査と評価のもと定義されます。

では、これらのM&Eにおけるロジカルフレームがどのように実行されるのでしょうか。答えは容易ではありません。私たちは何百人もの卒業生を調査し、何十もの遠隔地の学校や下宿を訪問したうえで教師や校長と課題や成果について話し合いを行ってきました。さらに、1,800人以上の記録を分析するのに何時間も費やしました。これらの取り組みの成果は、次のページに記載されています。





285  
カンボジア

270  
ラオス

119  
タイ

101  
ミャンマー

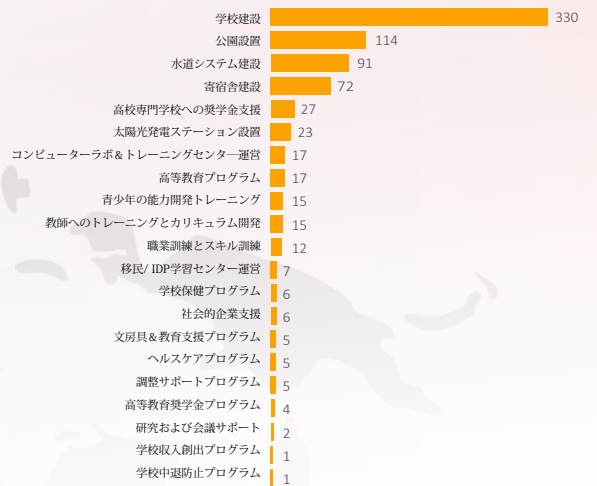
# 775

実行中プロジェクト  
2020年3月時点

# 379,893

2020年3月の時点の直接の受益者

### プロジェクトの種類





## 寄宿舎建設プログラム



16

17

### なぜ寄宿舎が必要なのか

私たちは、安全で安心な学習環境が教育の健やかな成功に不可欠であると強く信じています。

従って、私たちは新しい学校の建設または非衛生的で老朽化した学校の建て替えにより、質の高い教育インフラを提供することで子供と若者の教育へのアクセスを支援します。

学校の環境が改善されたとしても多くの家族が移動や寄宿舎の費用を支払う余裕がなく、課題が残る可能性があります。また、雨期の時期には道路の浸水などの危険により、多くの学生が移動できず教育を受けることができていません。

遠く離れた村の子供たちは、学校の近くにある簡易的な下宿を利用しなければならず、それらは主に子供たちの両親によって建てられたものです。

そのため、学校の近くに無料でしっかりとした宿泊可能施設とマネージド・ケアを提供する下宿を建設し、学生または寄宿生に高い水準の学習と生活環境を提供しています。

# 72件 寄宿舎数

- 5  
ミャンマー
- 12  
カンボジア
- 23  
ラオス
- 32  
タイ

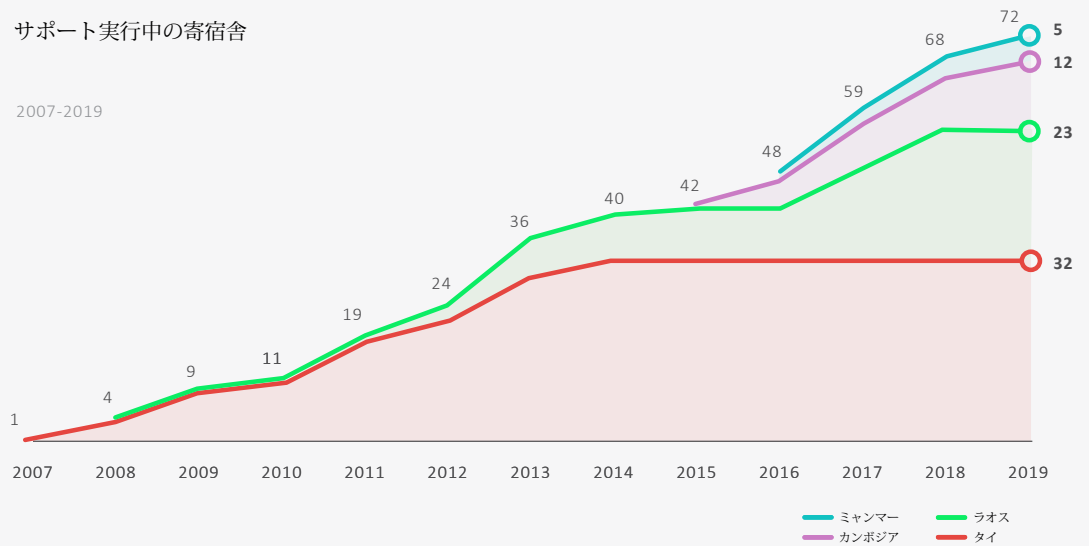
### 寄宿舎による基礎教育への容易なアクセス

2019年12月時点で、Child's Dreamによって建設された寄宿舎はタイ、ミャンマー、ラオス、カンボジアで合わせて72校となりました。  
タイでは当初、計32校のインフラ整備による寄宿舎プログラムにより、より多くの建設がありました。2014年以降ニーズ減少によりプログラムは稼働していません。

一方で、ラオス 23校、カンボジア 12校、ミャンマー 5校と、それぞれゆっくりではありますが着実にプログラムは成長しております。

### サポート実行中の寄宿舎

2007-2019



#### EVALUATION METHODOLOGY (評価方法)

プログラムの成果を評価するために寄宿舎へは2年後、5年後、10年後、15年後などにそれぞれ訪問します。これらの訪問時には清潔さ、換気、照明、壁、屋根、天井、床、家具の品質を指標としてインフラの維持を評価しています。

メンテナンスの実施は、子供たちへ安全で清潔な環境の提供を確実にを行うことを目的としています。深刻な構造上の問題により学校や地域社会での解決が困難な場合は、当団体がサポートの提供を検討します。

フィールドチームでは衛生環境に関する情報も収集し、提供されるインフラ維持が基礎衛生や衛生施設にどのように影響するかを評価することを目的としています。最終的には、評価データが基準値データと比較されます。



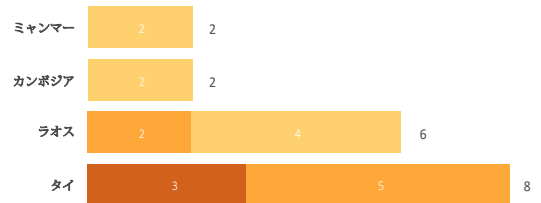


## 18件 寄宿舎評価

2019年、プロジェクトチームは18件の寄宿舎評価を実施しました。これは、実施された寄宿舎全体の25%に相当します。全体として、チームは8つの「2年間の評価」、7つの「5年間の評価」、および3つの「10年間の評価」を実施しました。

これら18件の評価のうち、8件はタイ、6件はラオス、2件はカンボジア、2件はミャンマーで実施されています。

タイプ別2019年評価の総数  
合計 | n = 18



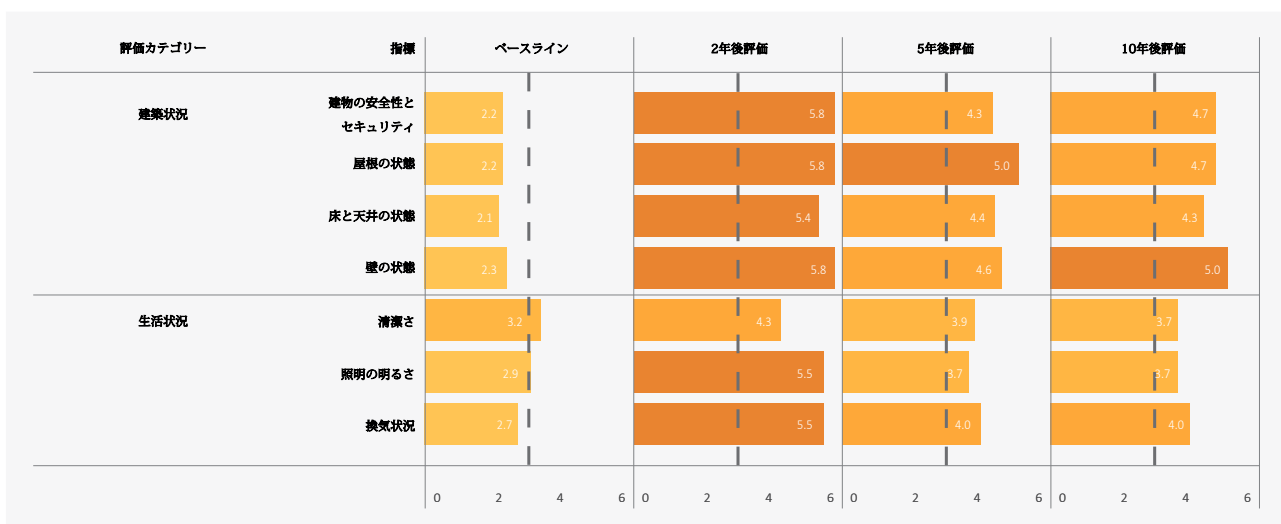
評価タイプ

- 10年
- 5年
- 2年



## 時間の経過に伴う指標平均の比較

2019年に実施された全ての寄宿舎評価に対する平均評価 0-6



各指標のガイドラインは、実施した4か国全体で評価を標準化するために作成されています。上のグラフは、すべてのベースライン指標でかなり低い評価を記録していますが、寄宿舎運営の新たな基盤構築により建物の状態だけでなく生活環境も劇的に改善されていることを示しています。

一方で、5年後には建物の品質がわずかに低下する傾向があることも示しており、これは主に消耗や軽微なメンテナンスのための資金不足によるもので、特定の寄宿舎では管理の不備が原因です。

寄宿舎の評価指標は、0から6までのリッカート尺度で評価されます。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 0 - インフラ整備なし | 4 - 普通    |
| 1 - 非常に悪い    | 5 - 良い    |
| 2 - 悪い       | 6 - 非常に良い |
| 3 - やや悪い     |           |



2 YEARS EVALUATION

現場ストーリー：NAMLAN BOARDING HOUSE  
(ナムラン寄宿舎)

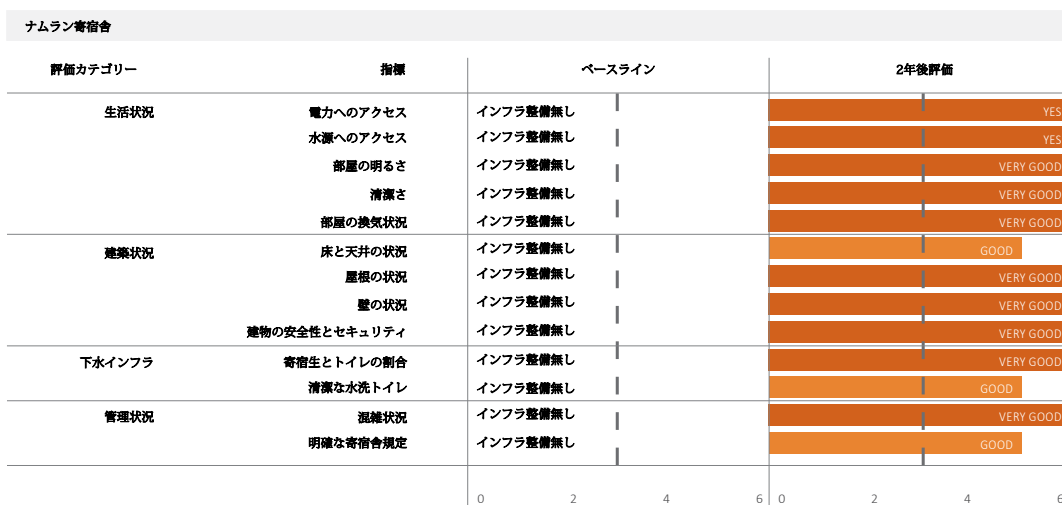
ナムラン寄宿舎は、ナムラン市周辺から来る生徒の高い中退率に対応するため、2016年から2017年にミャンマーに建設されました。地元のパートナー組織であるRDFSSも家を借りていましたが限られた数の子供しか受け入れることができなかつたため、Child'sDreamはもう1つの寄宿舎と10棟のトイレを建築しました。

本プロジェクトの目標は、地方の学生が中等学校へ通学する際に直面する経済的負担に対処し、進学継続率を高めることでした。

2019年、ナムラン寄宿舎は88名の学生と2人の教師を受け入れました。評価の結果、建物の状態と居住環境の両方が高く評価され、非常に良い結果が得られました。

寄宿舎プロジェクト評価

指標分析  
6段階評価



各指標のガイドラインは、実施した4か国全体で評価を標準化するために作成されています。上のグラフは、すべてのベースライン指標でかなり低い評価を記録していますが、寄宿舎運営の新たな基盤構築により建物の状態だけでなく生活環境も劇的に改善されていることを示しています。

一方で、5年後には建物の品質がわずかに低下する傾向があることも示しており、これは主に消耗や小規模なメンテナンスのための資金不足によるもので、特定の寄宿舎では管理の不備が原因です。





現場ストーリー：PICH CHENDA BOARDING HOUSE  
(ピッチチェンダ寄宿舎)

カンボジアのピッチチェンダ高校は、周囲の5つの地区から来る生徒を受け入れています。学校までの移動距離は8~23kmと推定されており、長時間の通学が学生の勉強継続の妨げとなっていました。そのため2016年から2017年にかけて、Child's Dreamは2棟の家具付き寄宿舎と16個のトイレを建設しました。

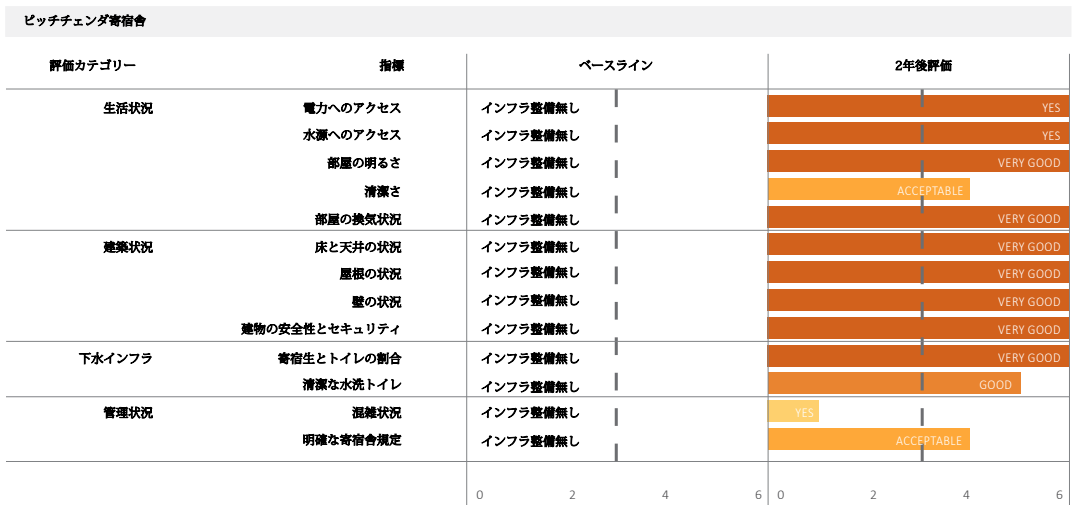
寄宿舎は現在225人の学生と6人の教師を受け入れており、今では大幅に削減されたコストで高校に通う機会の恩恵を受けています。

2019年の評価では、過密状態が唯一の課題であり、肯定的な結果が示されました。この状況を見て、Child's Dreamは現在、別の寄宿舎の建設を検討しています。



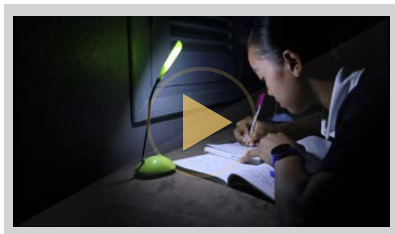
寄宿舎プロジェクト評価

指標分析  
6段階評価



32

33



PLAY VIDEO TESTIMONIAL  
FROM OUR PICH CHENDA  
BOARDING STUDENTS

- 0 - インフラ整備なし
- 1 - 非常に悪い
- 2 - 悪い
- 3 - やや悪い
- 4 - 普通
- 5 - 良い
- 6 - 非常に良い

## 学校建設 プログラム

### 私たちが支援する理由

私たちは、安全で安心な学習環境が教育の成功に不可欠であると強く信じています。そのため、私たちは教育インフラ、主に設備の整った教室とトイレ設備を備えた学校を建設することにより、子供と若者が教育にアクセスしやすい環境をサポートしています。

対象国の多くの村では、近くに学校がほとんどないか、まったくありません。学生は長距離通学をするか、家から離れて住むことが要求されます。たとえば、ラオスでは4～5つの村ごとに1つの小学校しかなく、クラスの平均人数は60人です。多くの家庭では通学費や寄宿舎への支払いに余裕がなく、また、雨季には道路の浸水や損傷などにより、多くの学生が教育を受けることができません。特に質の悪い学校では、雨漏りによって教室にカビが生えていたり、壁に大きな穴が開いているため、生徒と教師は十分な環境で授業を続けることができていませんでした。

# 300件

学校建設サポート

139  
ラオス



101  
カンボジア



43  
ミャンマー



17  
タイ



## 学習環境の改善と 機会の創出

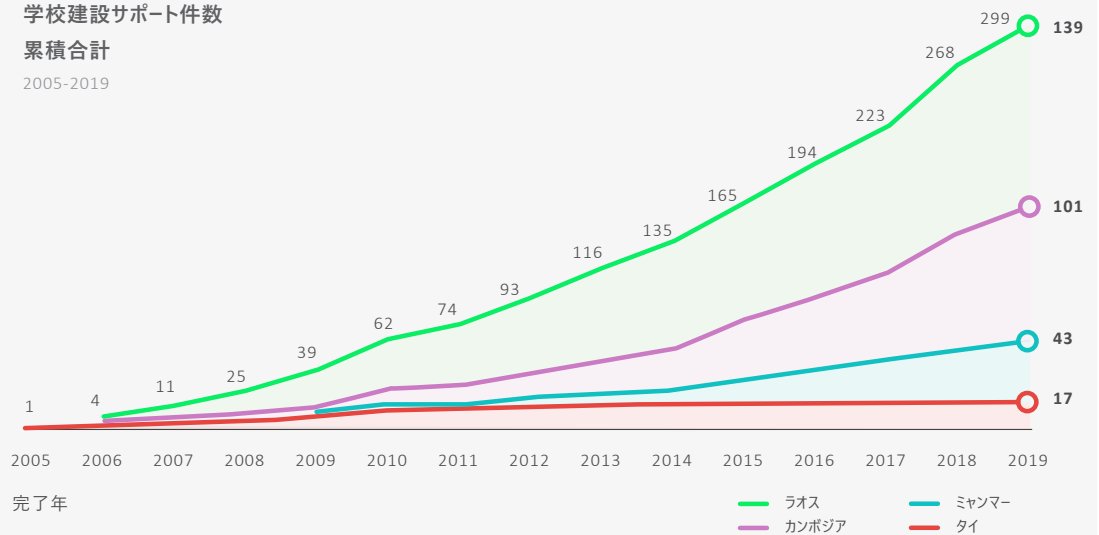
2019年12月の時点で、Child's Dreamによって建設された合計300校の学校が、タイ、ミャンマー、ラオス、カンボジアで使用されていました。

ラオスとカンボジアは、学校のインフラが非常に不足しているため学校建設のサポート件数は最も多く、それぞれ139校と101校でした。一方、ミャンマーでは43校、タイでは17校の学校インフラを構築しました。

件数のこれらの違いは、それぞれの異なるローカルコンテキストによるものです。ミャンマーでは、民族紛争とゆっくりとした和平プロセスにより、少数民族と公立学校の両方を支援することが困難になっていますが、タイでは政府が校舎インフラのニーズに応えることができるためです。

## 学校建設サポート件数 累積合計

2005-2019



### 評価方法

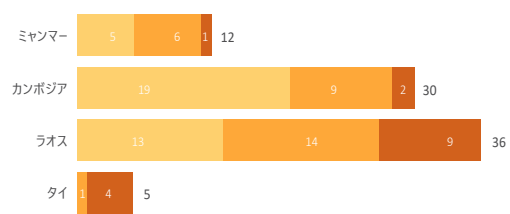
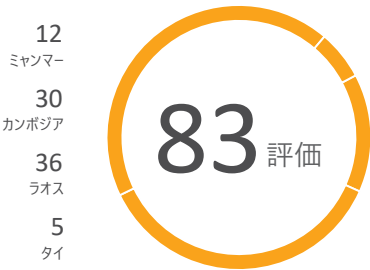
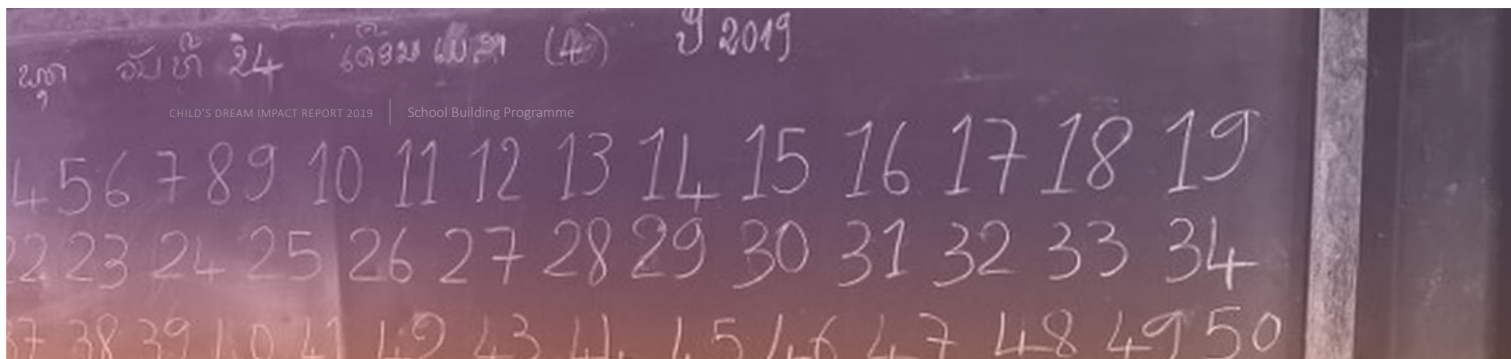
プログラムの成果を評価するために、建設した学校を2年後、5年後、10年後、15年後に訪問し評価しています。それぞれの訪問中にインフラの継続性が評価し、指標には、清潔さ、部屋の換気状況、部屋の明るさ、学校の複合施設の安全性、壁や屋根、天井、床、家具の品質が含まれています。

評価の目的は、メンテナンスがきちんと実施され、子供たちが安全で清潔な環境で勉強できるようにすることです。学校や地域社会が解決できない深刻な構造上の問題の場合は、Child's Dreamで検討しサポートを提供しています。フィールドチームは、修了率、中退率、教室の混雑状況、生徒人口とトイレの比率など、学校の管理と下水インフラに関する情報も収集します。

それらの情報収集は、インフラが対象地域内の学校教育と衛生にどのように影響するかを評価することを目的としており、各評価データがベースラインのデータと比較されます。







結果を追跡調査し学校のニーズをよりサポートするため、プロジェクトチームは2019年に83件の学校評価を実施しました。これは、建設された学校全体の約27%に相当します。

全体として、チームは37件の「2年後評価」、30件の「5年後評価」、および16件の「10年後評価」を実施しました。83件の評価のうち、36件がラオス、30件がカンボジア、12件がミャンマー、5件がタイで実施されました。

評価タイプ

- 10年
- 5年
- 2年

### 学校校舎の状態と 教室の学習環境の改善

各指標の評価ガイドラインは、サポートしている4か国全体で評価を標準化するために作成されました。

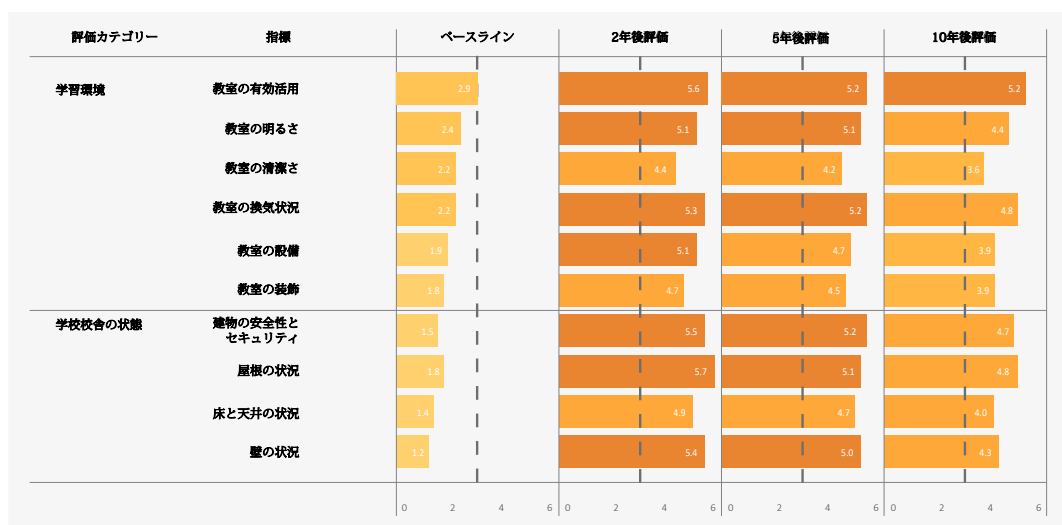
次のページのグラフは全てのベースライン指標が大幅に低い評価を記録しており、新しい校舎インフラの構築により、校舎の状態だけでなく教室の学習環境も劇的に改善されていることを示しています。

グラフはまた、10年後に校舎と学習環境の質が低下する傾向があることも示しています。これは主に、消耗や軽微なメンテナンスのための資金不足によるもので、特定の学校では管理の不備や自然災害が原因です。

評価期間中にいくつかの学校は地震または嵐による深刻な被害を示しています。これらの学校は現在、被害を修復するためにチャイルドドリームからの支援を受けています。

### COMPARISON OF INDICATOR AVERAGES OVER TIME

Average rating 0-6 for all schools evaluated in 2019



寄宿舎の評価指標は、0から6までのリッカート尺度で評価されます。

- 0 - インフラ整備なし
- 1 - 非常に悪い
- 2 - 悪い
- 3 - やや悪い
- 4 - 普通
- 5 - 良い
- 6 - 非常に良い



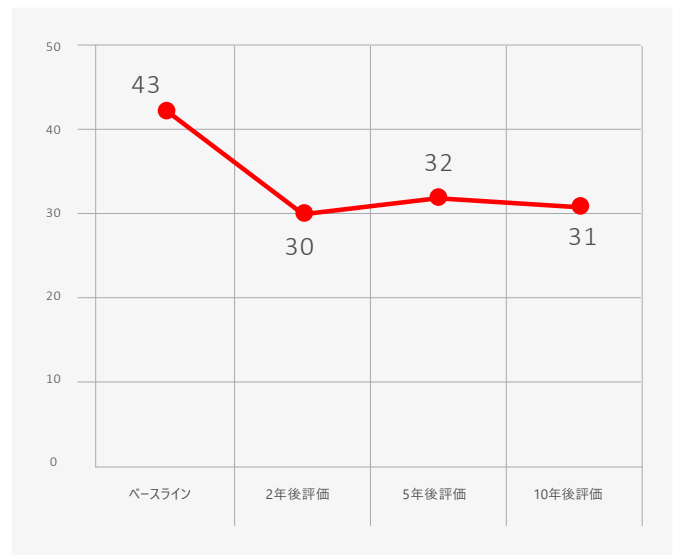
PLAY VIDEO TESTIMONIAL

### 教室の混雑緩和

ミャンマーとラオスでは、校舎のインフラ構築により教室の過密状態も1教室あたり平均43人から、平均30~32人に減少しました。これは、推奨される国際基準に沿った平均です。カンボジアでは、地元の学校方針により、平均的な教室の過密状態に大きな変化はありませんでした。カンボジアの学校では、教室の過密と教師不足の問題を減らすために、クラスは午前と午後の交代で教えられています。

### 年数の経過に伴う1教室あたりの学生の平均人口の比較

ミャンマーとラオスで2019年に評価された平均数値





BASELINE

現場ストーリー：  
BAK AMRAEK SECONDARY SCHOOL  
(バクアムレーク中学校)

カンボジアのバサエト村とサムデック村は最寄りの学校が15 km以上離れていたため2012年に中学校の建設を依頼しました。Child's Dreamはこの問題を解決するため、2013年と2016年に地域の若者が中学校に通えるように2つの新しい学校を建設しました。現在では14名の教師を雇用し、275名の生徒が学校に通っています。

2019年の修了率は89.09%、中退率は15.27%と推定されており、どちらの数字もカンボジアでは許容範囲です。また、トイレの増設により改善される可能性のある生徒数とトイレ数の比率指標は別として、評価分析は学校が良好な校舎の状態と学習環境を維持していることを示しています。



2 YEARS EVALUATION FOR  
INFRASTRUCTURE BUILT IN 2016-2017

学校建設  
プロジェクト評価  
指標分析  
6段階評価

バクアムレーク中学校			
評価カテゴリー	指標	ベースライン	2年後評価
生活状況	電力へのアクセス	インフラ整備無し	YES
	水源へのアクセス	インフラ整備無し	YES
学習環境	教室の明るさ	インフラ整備無し	VERY GOOD
	教室の清潔さ	インフラ整備無し	VERY GOOD
	教室の装飾	インフラ整備無し	VERY GOOD
	教室の設備	インフラ整備無し	GOOD
	教室の換気状況	インフラ整備無し	GOOD
	教室の有効活用	インフラ整備無し	VERY GOOD
	学校校舎の状態	建物の安全性とセキュリティ	インフラ整備無し
床と天井の状況		インフラ整備無し	GOOD
屋根の状況		インフラ整備無し	VERY GOOD
壁の状況		インフラ整備無し	VERY GOOD
学校校内の状態	清潔な校内	インフラ整備無し	VERY GOOD
	安全な校内	インフラ整備無し	VERY GOOD
学校管理状況	生徒の修了数	インフラ整備無し	ACCEPTABLE
	生徒の中途数	インフラ整備無し	ACCEPTABLE
	教師と生徒の割合	インフラ整備無し	VERY GOOD
下水インフラ	寄宿生とトイレの割合	インフラ整備無し	POOR
	清潔な水洗トイレ	インフラ整備無し	GOOD
		0 2 4 6	0 2 4 6





現場ストーリー：  
BAAN PAK KHAN  
PRIMARY SCHOOL  
(バーンパクカーン小学校)

2009年、Child's Dreamはラオスのパクカーン村に小学校の建設を後援しました。1997年に建設されていた学校は老朽化しており、安全でやりがいのある学習環境が提供できておらず、すべての生徒の安全を確保し役立つ学習環境を提供するためです。

2019年の評価中に、チームはインフラが依然として安全で堅固であり、学習環境が非常に良好であることがわかりましたが、一方で水を利用できず、既存のトイレ設備の使用と清潔さを困難にしていることも発見しました。



BASELINE



10 YEARS EVALUATION

学校建設  
プロジェクト評価  
指標分析

バーンバックカーン小学校			
評価カテゴリー	指標	ベースライン	10年後評価
生活状況	電力へのアクセス	NO	YES
	水源へのアクセス	NO	NO
学習環境	教室の明るさ	POOR	ACCEPTABLE
	教室の清潔さ	VERY BAD	ACCEPTABLE
	教室の装飾	VERY BAD	GOOD
	教室の設備	VERY BAD	ACCEPTABLE
	教室の換気状況	POOR	ACCEPTABLE
	教室の有効活用	POOR	VERY GOOD
学校校舎の状態	建物の安全性とセキュリティ	BAD	GOOD
	床と天井の状況	VERY BAD	GOOD
	屋根の状況	VERY BAD	GOOD
	壁の状況	VERY BAD	GOOD
学校校内の状態	清潔な校内	POOR	ACCEPTABLE
	安全な校内	VERY BAD	VERY GOOD
学校管理状況	教師と生徒の割合	VERY GOOD	VERY GOOD
下水インフラ	寄宿生とトイレの割合	インフラ整備無し	VERY GOOD
	清潔な水洗トイレ	インフラ整備無し	VERY BAD



## 基礎教育奨学金 プログラム

### ギャップを埋める

私たちはChild's Dream 高等学校および専門学校の奨学金プログラムを開始し、地方や取り残されたコミュニティの中学生により高いレベルで教育を継続する機会を提供しました。

このプログラムは、ミャンマー、ラオス、カンボジア、タイで実施されており、中等教育の継続と修了をサポートするための財政的支援を提供することにより、中学校と高等学校の生徒の継続率を向上させることを目的としています。

受け入れられる学生は、すべての教育関連費用をカバーする完全な奨学金サポートと、3年間の生活と交通費を受け取ります。学年度と実施スケジュールは国によって異なります。

1,898件

高等学校および  
専門学校の  
奨学金プログラム

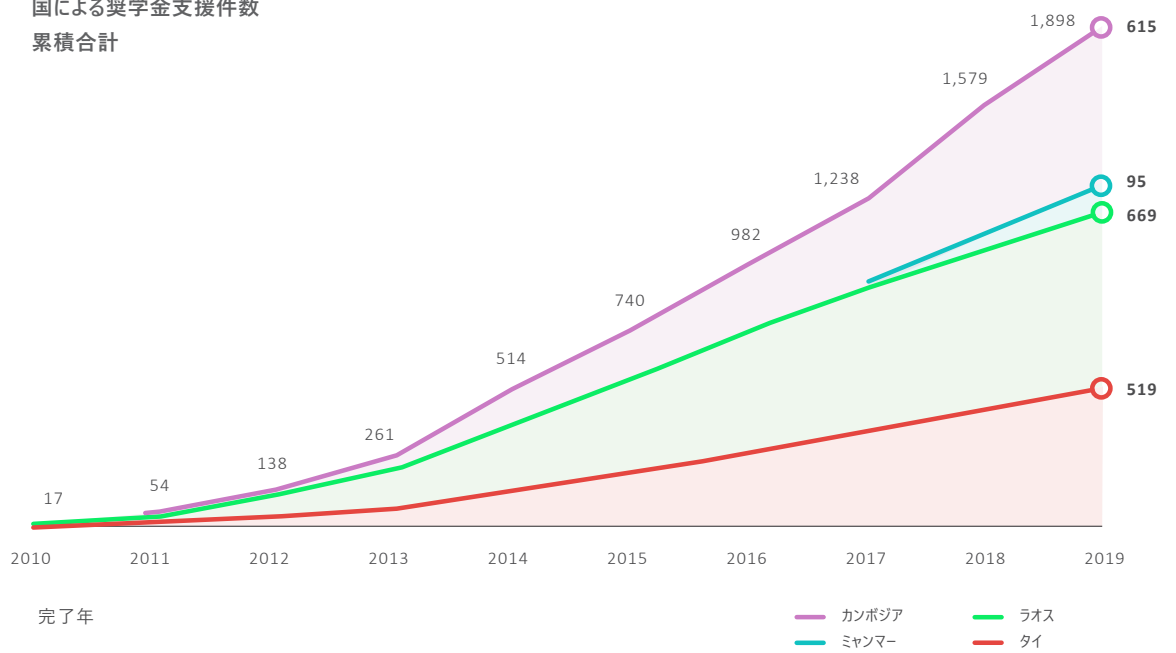
615  
カンボジア

95  
ミャンマー

669  
ラオス

519  
タイ

国による奨学金支援件数  
累積合計





58

#### 評価方法

プログラムの成果を理解するために、2019年のオンライン調査をGoogleフォームを介して631人の卒業生に実施されました。調査結果は、回答率67%に相当する420人の卒業生の自己申告による調査回答を反映しています。

59

なお、少なくとも1年前に卒業した人の状況のみを反映させるために、2019年に卒業した卒業生は、調査対象に含まれていません。バイアスを減らすために、重複する回答者をデータセットから削除し、既存の言語の壁が回答の精度を低下させる可能性があるため、残りのすべての回答の一貫性をクロスチェックしています。



1,898名  
受益者数  
2010-2019

66% 女性  
(1,248)

34% 男性  
(650)

#### 成長し続けるプログラム

プログラムは2010年に17人の受益者から  
2019年には1,898人に拡大しました。  
プログラムは性別に偏りはありませんが、  
より多くの女性の応募者が  
私たちの厳格な選択基準に合格しています。

奨学金を受け取った1,898人の学生のうち

831  
卒業生

831  
就学中

119  
継続中断

117  
中退

カンボジアは現在最も多くの活動中の学生を抱えており（325名）、  
ラオスは最も多くの卒業生を算出しています（386名）。



#### 修了率

プログラム全体で85%の修了率を  
記録しました。修了率は3か国す  
べてでプラスとなっており、タイ  
とカンボジアでは85%、ラオスで  
は84%でした。ミャンマーはまだ  
卒業生を記録していません。



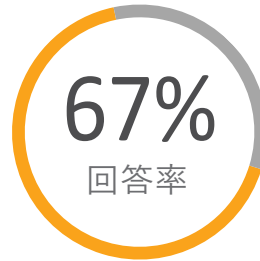
81%

素晴らしい全体満足度評価

2019年の卒業生に対し、Child's Dreamのサービスとサポートについて追跡調査を依頼しました。調査した3か国全体で、回答者のいずれも否定的な評価はなく、大多数はサポートについて非常に良いレビューを残しています。なお、「許容できる」と中程度の評価をした回答者はごくわずかでした。

62

卒業生への追跡調査



631

卒業生合計

420

回答者数合計

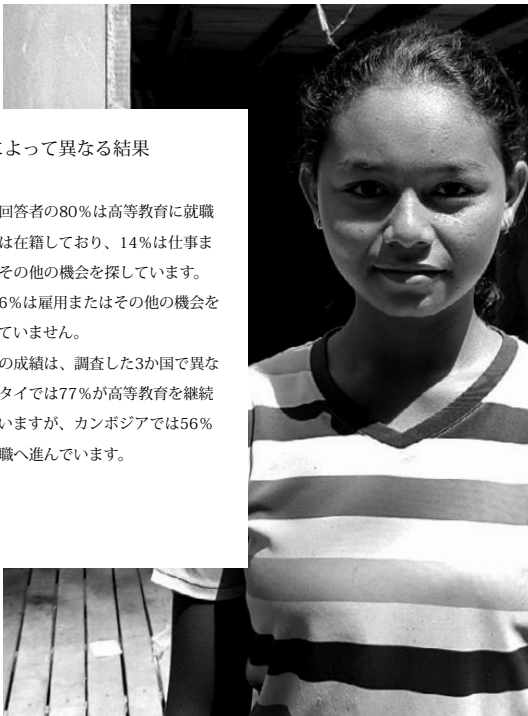
63

420名  
回答者数

17%  
GOOD

2%  
ACCEPTABLE

結果分析のために、2013年から2018年の間に卒業した631人の受益者に調査が実施され、回答率67%に相当する420件の有効な回答がありました。これらの回答のうち188件はラオス、124件はタイ、108件はカンボジアからです。最初のミャンマーの卒業生は2020年に調査を予定しています。



### 国によって異なる結果

調査回答者の80%は高等教育に就職または在籍しており、14%は仕事またはその他の機会を探しています。残り6%は雇用またはその他の機会を探していません。

学生の成績は、調査した3か国で異なり、タイでは77%が高等教育を継続していますが、カンボジアでは56%が就職へ進んでいます。

### 回答者の現状

Total % | n=420

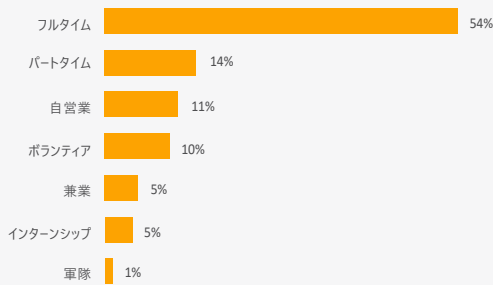


**77%** のタイ回答者は高等教育を継続中

**56%** のカンボジア回答者は勤続中

### 雇用状況

Total % | n=137



#### 高校卒業後の機会

調査したすべての卒業生は、現在の状況に関するより具体的な質問にさらに回答しています。雇用された卒業生の68%は、フルタイムまたはパートタイムに従事していることを示しました。

また、卒業生の77%は学士号を取得しています。

#### さらなる教育へ

202

回答者数

77%

学士号

14%

専門コース

9%

その他認定



PLAY VIDEO TESTIMONIAL



MS. DUL SREY VOLEAK  
HIGH SCHOOL SCHOLARSHIP STUDENT  
GRADE 12 AT POUK HIGH SCHOOL  
BANTEAY MEANCHHEY PROVINCE, CAMBODIA

“私が自身の目標を達成するため、この奨学金は非常に重要です。”

### 持続可能な開発のための教育

Child's Dreamは、社会のすべてのメンバーが質の高い教育を受け、彼らの希望と可能性を実現し、知識を応用しコミュニティの発展に貢献できる場合にのみ、国は持続可能で平和な方法で発展できると信じています。

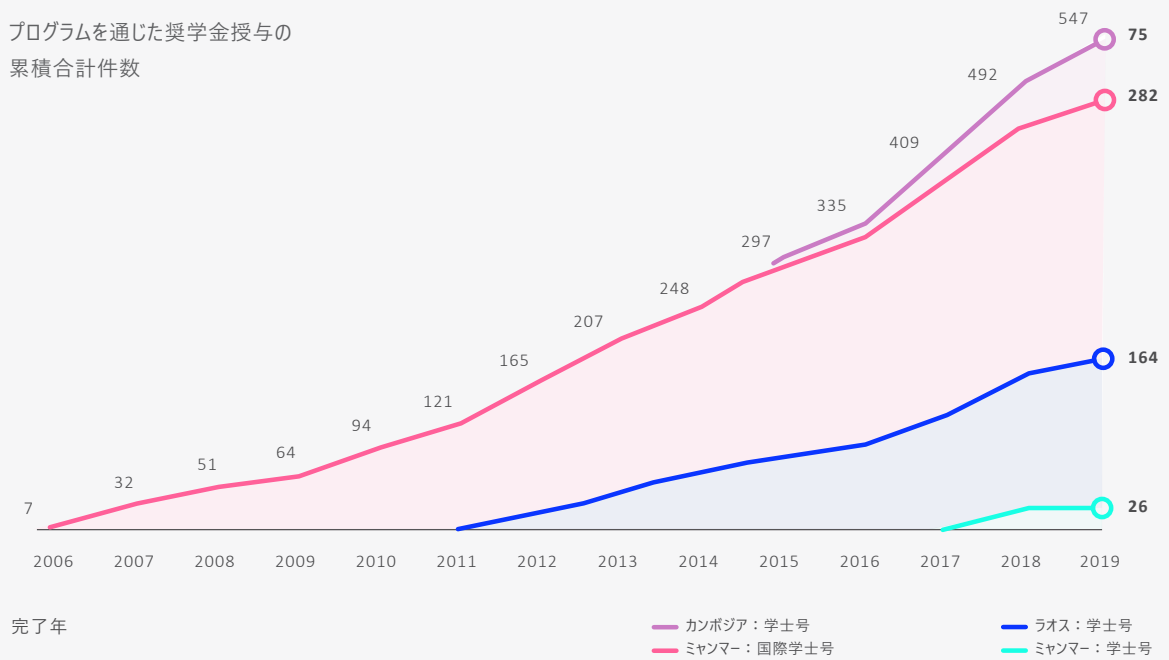
私たちの大学奨学金プログラムは、ラオス、カンボジア、ミャンマー、タイでの高等教育に参加するための学力のある学生に奨学金のサポートを提供しています。高等教育の利点により、若者はスキルと知識を向上させ、より良い雇用機会を提供し、将来のコミュニティ発展への貢献者とリーダーとしての役割を果たしています。



## 大学奨学金 プログラム



プログラムを通じた奨学金授与の  
累積合計件数



### 評価方法

プログラムの成果を理解するために、2019年のオンライン調査をGoogleフォームを介して217人の卒業生に実施されました。調査結果は、156人の卒業生の自己申告による調査回答を反映しています。

なお、少なくとも1年前に卒業した人の状況のみを反映させるために、2019年に卒業した卒業生は、調査対象に含まれていません。バイアスを減らすために、重複する回答者をデータセットから削除し、既存の言語の壁が回答の精度を低下させる可能性があるため、残りのすべての回答の一貫性をクロスチェックしています。



**547**名  
受益者数  
2006-2019

**50%**  
女性

**50%**  
男性

受益者の数の増加

2007年以来、USPは着実に成長しており  
2019年には合計547人の受益者に到達しています。  
また、このプログラムはジェンダーのバランスが取れています。



2006-2019 | Total % | n=547

84%  
修了率

卒業率

全体として、プログラムは84%の卒業率を記録しています。

547  
奨学金受託者

232  
就学中

30  
継続中断

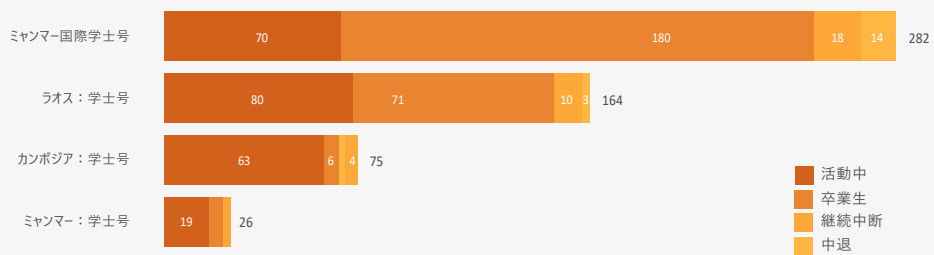
23  
中退

262  
卒業生

USP国際ミャンマー学士号は現在、卒業生の数が180名と最も多く、USPLBは80名の最も多くの活動中の学生を抱えております。

受益者の状況 | プログラムによる累積数

2006-2019 | Total % | n=547





78

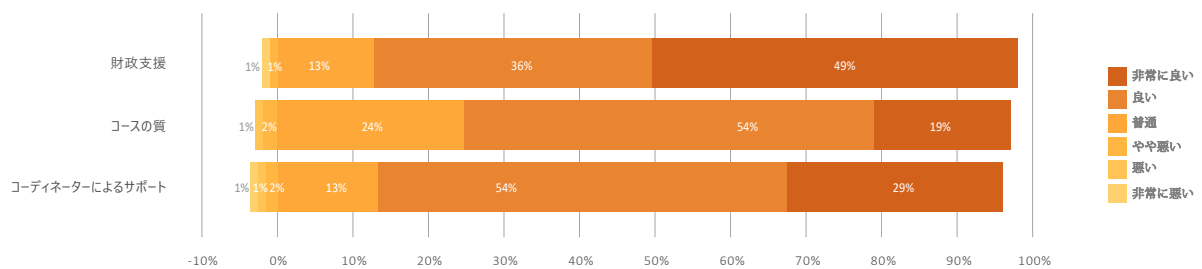
### 財政支援は最も価値のあるものです

回答者は、Child's Dreamのサポートを3つのカテゴリーで評価しました。全体として、卒業生はChild's Dreamのサポートに満足しているようで、サポートを否定的に評価しているのはほんの一握りです。経済的支援は、Child's Dreamが提供する最も価値のあるものと見なされています。

79

### Child's Dreamのサポートに対する回答者の評価

Total % | n=156





### 卒業生への追跡調査

# 72%

2019年に調査した217名の卒業生回答率

結果分析のために、2009年から2018年の間に卒業した217人の受益者に調査が実施され、156件の回答がありました。

ラオスのプログラムから50件、ミャンマーのプログラムから106件の回答があり、72%の回答率に相当します。

### 回答者の現状

Total % | n=156



# 78%

それぞれの専門分野で雇用された学生の割合

#### ポジティブな学生の成果

回答者の82%が雇用されており、6%が就学中です。また、9%は就職活動中であり、少数はいかなる種類の機会も探していません。

回答者の78%は、自分の研究分野に関連する仕事を見つけ従事しています。

# 26%

## ミャンマー回答者のうち 起業した学生の割合

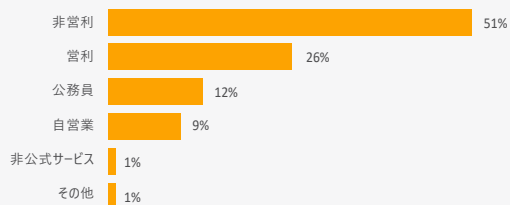
ミャンマーの回答者の4分の1以上が、非営利団体、社会的企業、または営利団体の創設者です。

82



## セクターによる雇用

Total % | n=128

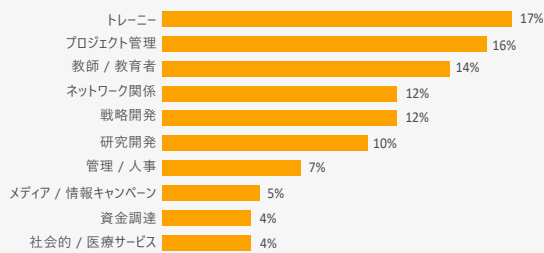


回答者の51%は現在非営利団体で雇用されており、9%は自営業者、12%は公務員です。 営利団体で雇用されているのはわずか26%です。

83

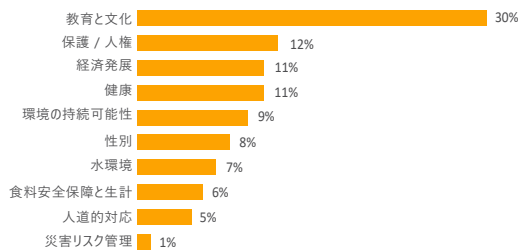
## 仕事での主なタスク

複数選択 | 上位10件の回答 | 上位10件以内の%



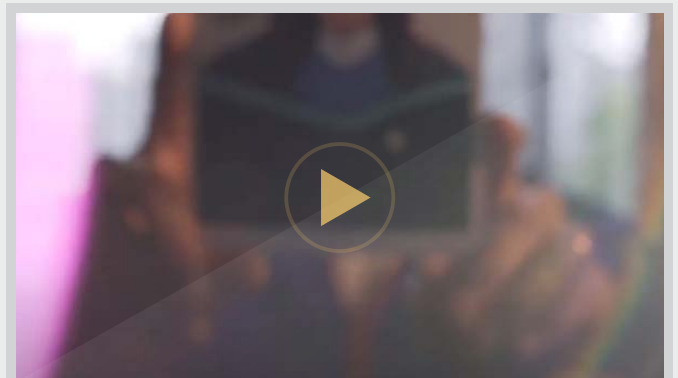
## 主な雇用分野

複数選択 | 上位10件の回答 | 上位10件以内の%



## 影響力の強いキャリア

影響力のあるキャリアに従事するすべての卒業生は、彼らの職種についてのさらに詳しく回答しています。教育と文化が最も頻繁に挙げられる雇用分野であり、人権と経済発展がそれに続きます。また、トレーニングと教育の提供は、プロジェクト管理とともに、職場で最も頻繁に行われるタスクの1つです。



PLAY VIDEO TESTIMONIAL



MS. AYE AYE MON

CHILD'S DREAM UNIVERSITY SCHOLARSHIP  
PROGRAMME ALUMNA & CO-FOUNDER,  
GATEWAY LEARNING CENTER

“

Child's Dreamは私にとって第二の親のようなものです。奨学金をもらわなければこのレベルの教育を受けられず、移民労働者として働いていたでしょう。

”

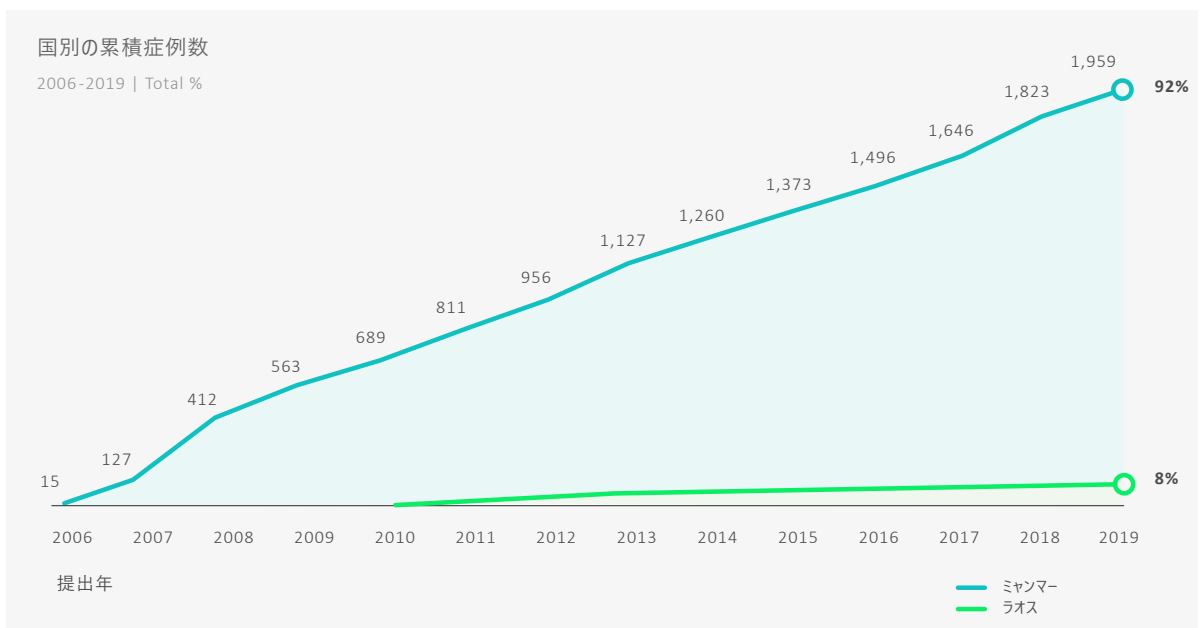
## こども医療基金

### 乳幼児死亡率と長期的な障害の軽減

CMF (Children's Medical Fund : こども医療基金) は、2030年の国連持続可能な開発目標 (SDGs)、特に目標3: 健康的な生活を確保しすべての年齢層の福祉を促進することを支援します。

2006年に設立されたCMFは、乳幼児と子供に救命手術と医療を提供します。先天性疾患は乳幼児死亡の主な原因の1つであるため、医療サービスの推進では先天性疾患の治療を優先しています。外科的処置は通常、費用がかかり複雑であるため、家族の大多数は費用のかかる手術は言うまでもなく、必要な薬を買う余裕すらありません。

年間約150人の患者を抱える私たちの対象となる受益者は、心臓障害、鎖肛、神経管欠損症と診断された0~12歳の子供です。経済的支援と質の高い医療の提供がなければ、これらの子供たちの多くは、早期に死亡するか障害によって不自由になり、学校に通うことができず貧困の悪循環を永続させてしまうのです。



#### 成長し続けるプログラム

2019年末現在、このプログラムは累積1,959件に達しており、1人の患者が複数の症例を提示する可能性があります。これは1,890人の患者に相当します。症例の大部分（92%）はミャンマーからのものかミャンマーの直系からのもので、残りの8%はラオスからです。

### 評価方法

患者がプログラムに正式に登録されると、その患者は治療を開始し、スタッフによって監視およびサポートされます。患者の症例と情報は、提供された治療とその結果を追跡するデータベースに記録され、監視目的で情報は6か月ごとに医療レポートと照合され、プログラム統計を生成して結果が反映されます。

**1,890**名

患者数

2006-2019

**1,959**件

症例数

2006-2019

時に、1人の患者が複数の病気に苦しんでおり、その結果、患者ごとに複数の症例が発生します。

性別による  
患者割合

**56%**

男性

**44%**

女性

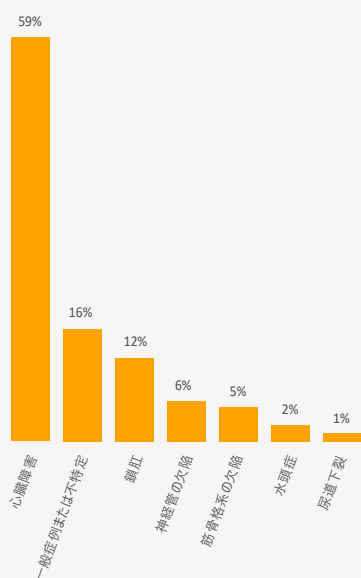
**73.6%**

治療成功者  
割合



### 病状別症例割合

2006-2019 | Total % | n=1,959



**12%**  
進行中案件

**88%**  
終了済み

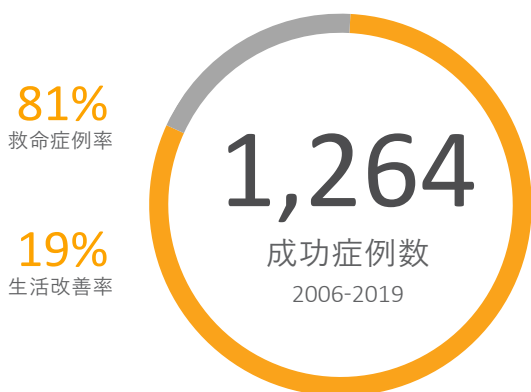
#### 幅広い病状

全体の59%は、心臓障害が主な病状です。別の16%は、一般的な症状または不特定のケースです。これらは、患者が病状に関係なくプログラムを適応した結果数値で、2006年から2008年間に記録されました。一般的または不特定の症例の中には、骨折、癌、重度の発熱などの患者がいました。残りの25%の症例は、鎖肛や神経管欠損症などの他の先天性障害です。

#### 終了済み VS 進行中案件

記録されている1,959件のケースのうち、88% (1,719) が終了済みで、残り12% (240) が進行中です。



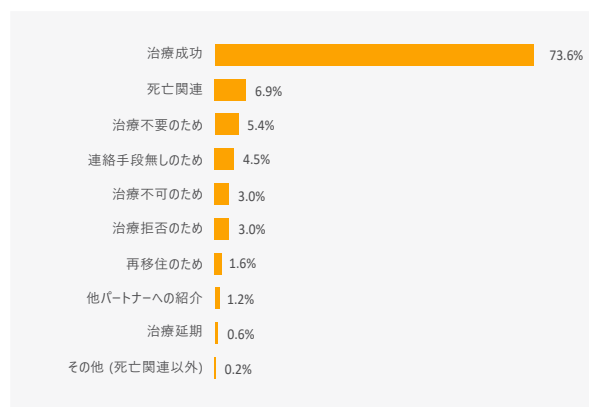


### 救命症例

治療される患者の重症度に応じて、プログラムは命を救ったか、生活状況が改善しています。記録された症例の大部分の重症度から、成功した救命症例率は81%です。

### 終了症例の種類

2006-2019 | Total % | n=1,718



### あらゆる理由による終了症例

症例にはあらゆる理由により終了しているものがあります。多くの場合、患者が完全に回復したためであり、実際治療成功の症例は73.6%です。しかし、残念ながら重症な症例のために命を落とす患者もいました。一方、治療不要で回復した幸運なケースもあります。その他の理由には患者の治療拒否や、第三国への移住、他パートナーの紹介、患者と連絡が取れない、または治療が不可の場合などが含まれます。

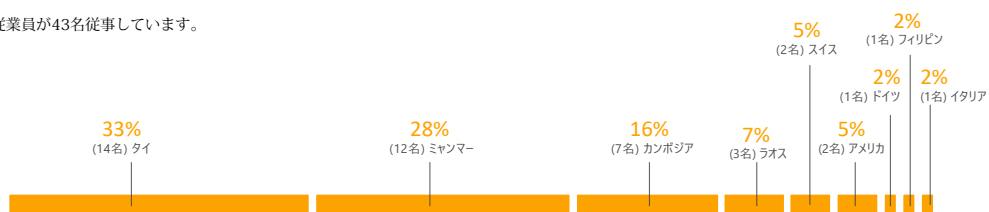


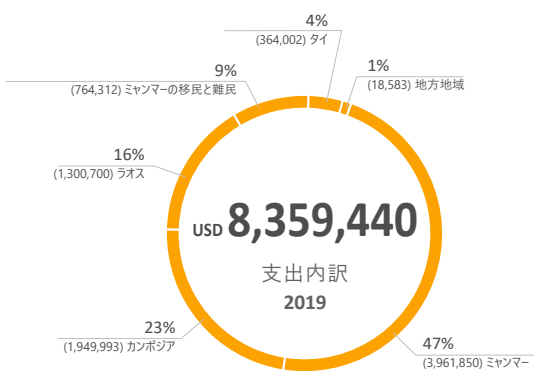
## IN NUMBERS

### 国別従業員

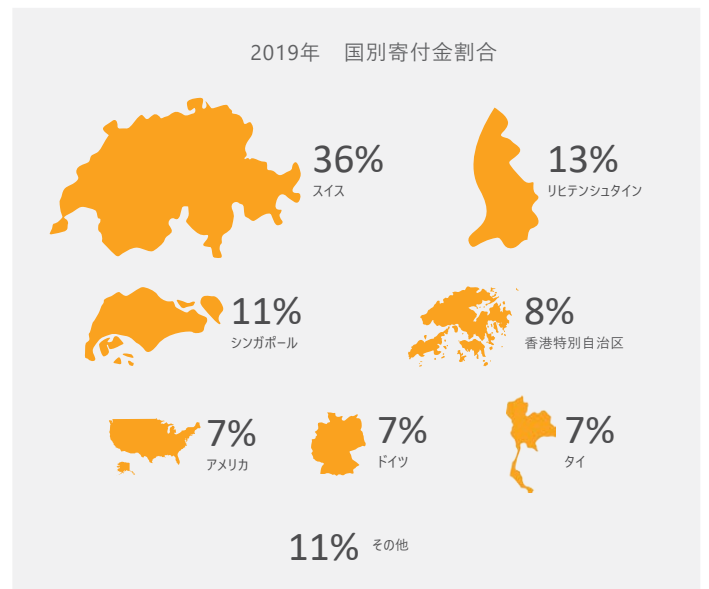
2019年末現在、平均35歳の有給従業員が43名従事しています。

**43名**  
有給従業員

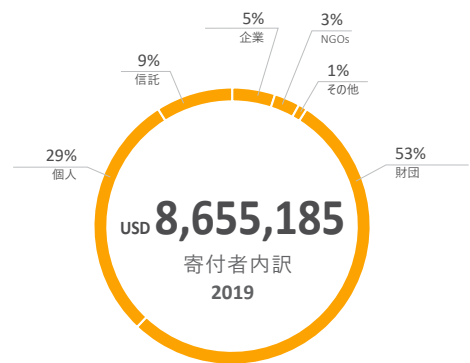
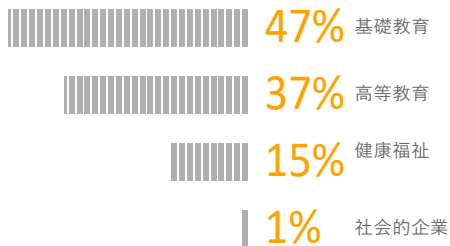


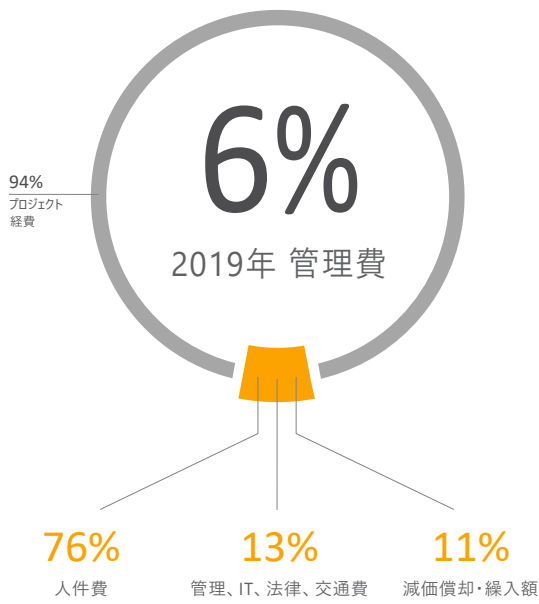


2019年 国別寄付金割合



2019 グループ別支出割合

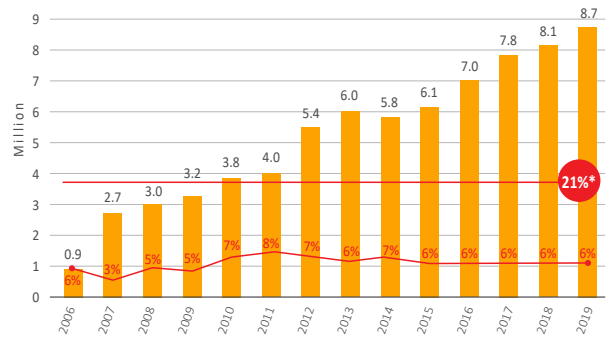




寄付総額

2019年 寄付総額 : USD 8,655,185

(m USD) vs. ADMINISTRATION COST (%)



\*Average admin cost of ZEWO-approved (Swiss) NGOs. (SOURCE Annual Report ZEWO 2014)



## CHILD'S DREAM

238/3 WUALAI ROAD, T. HAIYA, A. MUANG, CHIANG MAI 50100, THAILAND  
info@childsdream.org | www.childsdream.org | +66 (0) 53 201 811



Reproduction, copying or publication is only permitted with prior permission.